

■ 颯娃山伏修行の地

山伏とは「修験者」ともいって、日本各地の霊山で修行をし、自然の霊力を身に着ける人のことをいいます。颯娃山伏は颯娃の発音で「えいやんぷい」とも呼ばれ、麓の郷士（武士）が大野岳神社を本拠地として、修行をしていました。また、安養寺は大野岳神社の管理をするお寺、通称「別当寺」でした。安養寺では、英彦山、肥後、長島、浦まわりなど諸国の山伏が出入りしていたといわれています。明治時5（1872）年、修験禁止令が出されると、山伏は姿を消していきました。



■ おんじょカフェ

おんじょカフェは郡地区公民館前、まごころ直売所の隣に令和7年2月23日にオープンしました。地域のコミュニティスペースとして、おんじょ（お年寄り）でなくても

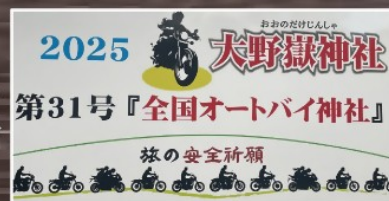


誰でも気軽に利用できます。お茶やコーヒーを飲みながら、地区の方から寄贈された雑誌なども読むことができます。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

■ 大野嶽神社（オートバイ神社）

大野嶽神社の例祭は、毎年10月19日に執り行われ神事や舞踊などの演芸、小学生による相撲が奉納されています。戦前戦中は南薩の各地から参拝者が訪れていましたが、戦後は氏子だけの祭りとなりました。また、

令和6年に大野嶽神社は「オートバイ神社」の認定を受けツーリングスポットにもなっています。



郡地区 地域の「お宝」マップ

江戸時代の武家の町並を感じることができる郡地区。中世から現代まで颯娃の歴史がぎゅっと詰まっています。



④ 鯨島因幡守宝篋印塔



② 大野岳神社（仁王像）



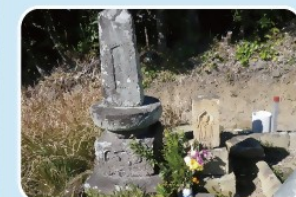
大野岳山頂からの眺め



② 大野岳神社



⑤ 嶽 橋



⑩ 浦芝原の古墓



⑩ 瀬平の瀬道跡



瀬平公園



① 颯娃城（獅子城）跡



⑨ 与謝野鉄幹・品子歌碑



⑩ 大通寺跡



⑨ ハラブッチョドン



⑨ ハラブッチョドン



⑨ ハラブッチョドン

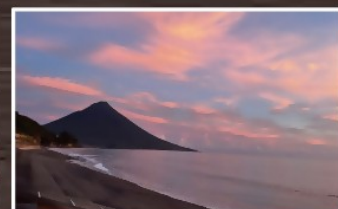


郡地区公民館 HP

絶景！郡地区じまん



指宿枕崎線とコスモス



前原海岸

- ① 颯娃城（獅子城）跡
- ② 大野岳神社（仁王像・狛犬）
- ③ 雪巖和尚像
- ④ 鯨島因幡守宝篋印塔
- ⑤ 安養寺跡（中世）
- ⑥ 地頭仮屋跡
- ⑦ 高札場跡・麓の石仏
- ⑧ 颯娃麓・野町跡
- ⑨ 証恩寺跡（仁王像・ハラブッチョドン）
- ⑩ 西南戦争招魂塚

- ⑪ 平丹花の馬頭観音
- ⑫ 大通寺跡
- ⑬ 浦芝原の古墓
- ⑭ 鳥越トンネル
- ⑮ 嶽 橋
- ⑯ 梶山城跡
- ⑰ 瀬平の観音像と洞窟
- ⑱ 瀬平の瀬道跡
- ⑲ 与謝野鉄幹・品子歌碑
- ⑳ 長崎のエビス